



受付番号	令和 5 年 2 月 2 / 日
/	午前 8 時 30 分 受領

令和 5 年 2 月 2 1 日

胎内市議会議長 小野 徳重 様

胎内市議会議員 羽田野 孝子

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

質問項目	質問の要旨	質問の相手
三幸製菓荒川工場の火災について	<p>三幸製菓の火災から 1 年が過ぎたが新聞紙上で遺族のつらい想いが載っていた。1 年が経過しているのに不思議に思い遺族の話聞いてきたので何う。</p> <p>1 火災当初の企業の対応ぶりにいまだに怒りが収まらない遺族の思いでした。2 度とこのような悲惨な事故を起こさないため、企業は、働く人々や地域に住む市民の安全対策に万全を期すべきであると思うが、市長の考えを伺う。</p>	市長
農業振興計画について	<p>1 米価低迷で農家から悲鳴、今後の米づくりへのあきらめの声が聞かれる。市の認識について。</p> <p>2 市の農業振興計画の所得の現状の算定根拠について、該当する農家戸数は。また、所得の算定には畜産企業の所得も含めているのか。</p> <p>3 農協の合併についてどう受け止めているのか。市の農業振興を図る上で農協との連携に</p>	市長

質問項目	質問の要旨	質問の相手
<p>長池農産物直売所(リップル)の今後の運営について</p>	<p>影響はないのか。</p> <p>4 胎内市農業委員会の意見書は素晴らしい内容になっているが市民への公表は。市は回答書を出すのか。</p> <p>1 契約更新の時期を迎えているが、今後の運営をどうしていくのか。仮に継続であれば、新農生産組合はどのような会社か、地元の人が役員になっているのか。</p>	<p>市長</p>
<p>有機農業等の取り組みの実績と推進策について</p>	<p>1 有機農業等の取り組みの実績について。</p> <p>① 特別栽培米の収量は。</p> <p>② 有機栽培米の収量は。</p> <p>③ 有機 JAS 米の収量は。</p> <p>2 今後の推進策について。</p> <p>① 「みどりの食料システム戦略」について、市でどのように推進していくのか。</p> <p>② 市と J A が連携して販路を拡大できないか。</p>	<p>市長</p>

受付番号	令和5年2月21日
2	午後3時00分受領

令和5年2月21日



胎内市議会議長 小野 徳重 様

胎内市議会議員 増子 達也

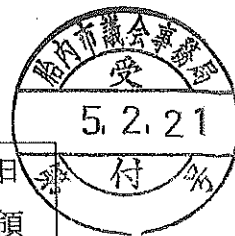
一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問項目	質問の要旨	質問の相手
消雪パイプについて	<p>毎年のように降雪や積雪のある当市では、除雪や消雪パイプなどで道路の通行と安全を確保する事が、市民生活においてとても重要になっているが、当市の消雪パイプについて伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 老朽化や故障などにより使用できないところが見受けられるが、現状の把握はできているか。 2 修繕の計画はあるのか。 	市長
除雪について	<p>昨今の当県当市における冬季間は、10年に一度、数十年に一度と言われる大雪や大寒波が頻繁にきているようだが、当市における今年度の除雪について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 除雪体制は万全だったか。 2 市民からの苦情はどの程度あったか、苦情が多い地域があったか、またどのような内容か。 3 来年度の課題は。 	市長
人口減少について	<p>人口減少は重要な課題の一つであり、本年1月31日現在の市の人口は27,683人(住民基本台帳)で2065年には14,310人になるという推計もある。そこで以下について伺う。</p>	市長

(2枚中1枚目)

質問項目	質問の要旨	質問の相手
	<ol style="list-style-type: none"> 1 胎内市人口ビジョンで定めた”人口の将来展望”の進捗はどのようになっているのか。 2 これまでに行ってきた人口減少に対する主な施策は。 3 今後の課題と対策は。 	



受付番号	令和 5 年 2 月 2 1 日
3	午後 5 時 0 5 分 受領

令和5年2月21日

胎内市議会議長 小野徳重様

胎内市議会議員 坂上清一

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
農業振興について	<p>1 国・県・市と様々な農業・農家支援策を講じてきているが、現時点での支援実績と今後の対策を伺う。</p> <p>2 令和5年度胎内市農業創意工夫応援事業の募集受付が始まっているが、現時点での応募件数、事業内容及び支援予定額を伺う。</p> <p>3 令和6年3月1日に下越北地区4JAが新JAとして発足予定であるが、この合併をどう捉え、連携していくのか市長の考えを伺う。</p>	市長
中山間地域の活性化対策について	新潟県の「ビレッジプラン2030」に鼓岡地域・大長谷地域が取り組んでいるが、実績及び今後の事業実施予定は。中山間地域の活性化に向けた市長の考えを伺う。	市長

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
観光振興の取り組みについて	<p>1 主要観光施設入込客数の推移と令和4年度の地方創生臨時交付金を活用した観光振興事業の実績を伺う。</p> <p>2 3月26日胎内スマートインターチェンジが開通となるが、具体的にどのような形で観光面につなげていくのか市長の考えを伺う。</p> <p>3 ふるさと納税をしていただいた方に、胎内市の特産品を御礼として贈呈しているが、魅力ある胎内市にもっと来ていただく対策もしなければならないと感じる。市長の考えを伺う。</p>	市 長

受付番号	令和 5 年 2 月 22 日
4	午前 9 時 50 分 受領

令和 5 年 2 月 22 日

胎内市議会議員 小野徳重 様



胎内市議会議員 坂上 隆夫

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
教育環境について	<p>1 冬季の登下校の安全対策について</p> <p>(1) 気象条件などで休校となる場合がある。大規模な自然災害が多い中で学校の休校を判断するのは、いつ誰がするのか伺う。</p> <p>(2) 通学路で大雪や吹雪などによる積雪のため歩道が通れない、消雪パイプでの融雪が不十分で車の走行も困難で通学する子どもも危険な場所もあると聞くが把握はしているのか。また、通学路が歩行困難な時の対策はあるのか伺う。</p> <p>2 部活動について</p> <p>部活動の地域移行が開始されるが、来年度の取り組みは、運動部、文化部それぞれのようになっているのか。又、保護者の意見なども取り入れた形になっているのか伺う。</p> <p>3 ギガスクールについて</p> <p>タブレットについては各学校で有意義に使用されているが、一方ではメディアコントロールも考えなければならないとの意見もある。現状を踏まえた対策は考えられているのか伺う。</p>	市長 教育長
防犯カメラについて	<p>防犯カメラは様々な場所で普及しており、設置していることにより、犯罪の未然防止などに大変有効だと言われている。広域強盗事件が起きてから防犯カメラの設置を望む声も聞かれます。カメラの設置により安心感も生まれ住みやすい環境作りにも有効です。防犯カメラの現状と今後のあり方について伺う。</p> <p>1 防犯カメラの設置状況について、ここ数年の</p>	市長

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
胎内ディアーズについて	<p>防犯カメラの台数の推移を伺う。</p> <p>2 合併振興基金運用益活用事業での自治会などからの防犯カメラ設置補助申請件数のここ数年の推移は。</p> <p>3 現在、個人に対しての防犯カメラの設置補助金はないが、今後の考えを伺う。</p> <p>活動拠点を10年以内に本市へ移行している胎内ディアーズは、ユニフォーム等にも市章をデザインしたロゴを入れて頂いたり、明るい話題として今後、色々な面で期待されている。今後どのような体制で活動が行われるか伺う。</p> <p>1 今後の市内での活動などの企画の予定はあるのか伺う。</p> <p>2 市民に対して、チームやその活動をPRする考えはあるのか伺う。</p> <p>3 アメリカンフットボールを通じて地域の活性化が期待されるが市長の見解を伺う。</p>	市長

受付番号	令和 5 年 2 月 24 日
5	午前 9 時 40 分 受領

令和 5 年 2 月 24 日

胎内市議会議員 小野 徳重 様



胎内市議会議員 渡 辺 宏 行

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

質 問 事 項	質問の要旨	質問の相手
令和 5 年度市政運営方針について	<p>1 子育てに関する取り組みについて</p> <p>(1) 妊婦・子育て家庭への伴走型相談支援と出産・子育て応援給付金の具体的事業内容は。</p> <p>(2) 伴走型相談支援の相談支援体制と実施方法は。</p> <p>(3) 応援給付金の対象者と支給内容・方法は。</p> <p>2 2025年問題への対応について</p> <p>(1) あと2年で団塊の世代が後期高齢者となり超高齢化社会を迎えるが、胎内市において、取り組むべき喫緊の課題は何か。</p> <p>(2) 県の「地域マネジメント力強化支援事業」とはどのような事業か。また、この事業を活用して、個々の状態に応じた適切なケアが、一体的に提供できる仕組みづくりとはどのようなことか。</p>	市長

質 問 事 項	質問の要旨	質問の相手
<p>空き家対策について</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 胎内市空き家等対策計画には、①予防・適正管理の推進、②「空き家等」利活用の推進、③「特定空き家」に対する措置を方針に掲げ取り組んでいるが、計画の進捗状況は。 2 空き家の現状と実態把握について、令和2年度に実態調査を実施したとのことだが、地区ごとの空き家戸数と実態把握の方法は。 3 所有者等に対する空き家の適正管理促進について、どのように指導しているか。また、所有者のわからない空き家に対しての対応は。 	<p>市 長</p>
<p>児童の登下校の安心・安全対策について</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成19年度に総務省により、子どもの安全を守る情報システムとして「児童見守りシステム導入の手引書」が作成され、各自治体の実証実験としてのモデル事業が紹介されているが、システム導入についての考えは。 2 胎内市も少子高齢化と過疎化が進み学校統合により、スクールバスでの通学が多くなってきている。特に冬期間は、雪により運行時間の乱れもあり、子どもたちのバス停での待ち時間にも影響をきたしている。そこで胎内市も「児童見守りシステムの手引書」を参考に、スクールバスへの乗降や小学校への登下校を確実に把握でき、同時にスクールバスの運行状況がGPS等により、リアルタイムに確認できるICTを活用した「児童の見守りシステムの導入」を検討すべきと思うが考えは。 	<p>教 育 長</p>